

県庁舎整備基本構想に関するアイデアの調査結果の概要

- 県民等からの応募は 85 件で、のべ 219 のアイデアが寄せられた。

〔うち長崎市内 32 件・長崎市以外の県内本土市町 31 件
県内離島市町 10 件・県外 11 件・不明 1 件〕

〔総括〕

① 新庁舎の基本理念としては（グラフⅠ参照）

- 観光などの交流機能としても活かすこと
 - ・ 県民ホールを建設し、広く県民に活用を提供する
 - ・ 観光資源として活かす など
- 効率的な建物とし、県民の利便性を重視すること
 - ・ 機能性を考えシンプルに
 - ・ アクセスが容易なことが必要 など
- 長崎県のシンボルとなること
 - ・ 平和と国際都市として発展する国際県を前に出した考えを基調
 - ・ 行政棟はシンボリックな高層ビルにし、最上階に展望所やレストラン等を設ける など
- まちづくりの一環となること
 - ・ 「まち」と調和し、必要最小限の機能が蓄積された利便性の高い庁舎
 - ・ 新庁舎は市街地再開発の中心に位置する HUB（ハブ）機能の一つを担うと考える などが見られた。

② 新庁舎が備えるべき具体的な機能等に関する主な意見としては（グラフⅡ参照）

- 県民に親しまれ気軽に訪問できる機能を備えること
 - ・ 屋上に展望所、レストランの設置 ・ 県民が利用可能なホール設置
 - ・ 県立図書館を行政棟か議会棟に併設する など
- 環境に配慮する省エネ型の施設とすること
 - ・ 太陽光や海水などの再生可能エネルギーを利用した地域冷暖房施設導入
 - ・ 環境モデル地区となるようなゼロカーボンのまちづくり など
- 県民の利便性が向上すること
 - ・ 十分な広さの来庁者用駐車場、駐輪場の確保
 - ・ 案内を明瞭にしてほしい ・ 待合室を広くとる など
- 周辺のまちづくりと連携させることで、県勢浮揚のきっかけとすること
 - ・ 長崎駅との連絡通路やバス、市電などの公共交通機関の引き込みなどアクセスを良くする
 - ・ 国際航路と長崎新幹線が直結する地とアクセスする役割になる など
- 地域資源を活用し、県勢浮揚の情報を発信する機能とすること
 - ・ 庁舎内に観光案内所と物産館を設置 ・ 地元食材を使用したレストラン
 - ・ 県内市町のブースを設置、観光のみならず県と市町の施策を橋渡しする など

- 効率的な執務環境を整備すること
 - ・ 議会棟は低層にし、道州制への移行を視野に入れ、コンベンションや県民ホール等としても利用できる多機能施設にする
 - ・ ムダを全てそぎ落とし、機能的かつ効率的でフレキシブルな建物とする など
- 防災拠点とすること
 - ・ 緊急ヘリポートを設置する
 - ・ 防災拠点としての機能を強化する など
- 県のシンボルとすること
 - ・ 長崎県のシンボルとして、駅や上空から一目で分かる建物にする
 - ・ 「観光都市長崎」が一目で分かるような外観を持たせる

などが見られた。

また具体的な機能を年代別・地域別で見ると、

年代別では、

- ・ 若年層は、新庁舎に気軽に訪問できる機能を求める意見
- ・ 中高年は、まち全体を活性化させるきっかけとする機能を求める意見

地域別では

- ・ 長崎市在住の方からは、新庁舎に気軽に訪問できる機能としての意見
- ・ 長崎市以外の本土市町在住の方からは、新庁舎の利便性に関する意見
- ・ 県内離島の市町在住の方からは、利便性に加え、まちづくりに関する意見
- ・ 県外在住の方からは、省資源・省エネに関する意見 が多く見られた。

③ 併せて、新庁舎の建設の際は、景観に十分配慮するよう求める意見があった。

(グラフⅢ参照)

- ・ 何処から眺めても海や陸にマッチした歴史、文化の香りがする落ち着いた建造物であってほしい
- ・ 周辺環境への配慮はもちろん、稲佐山からの景観にも配慮する必要がある など

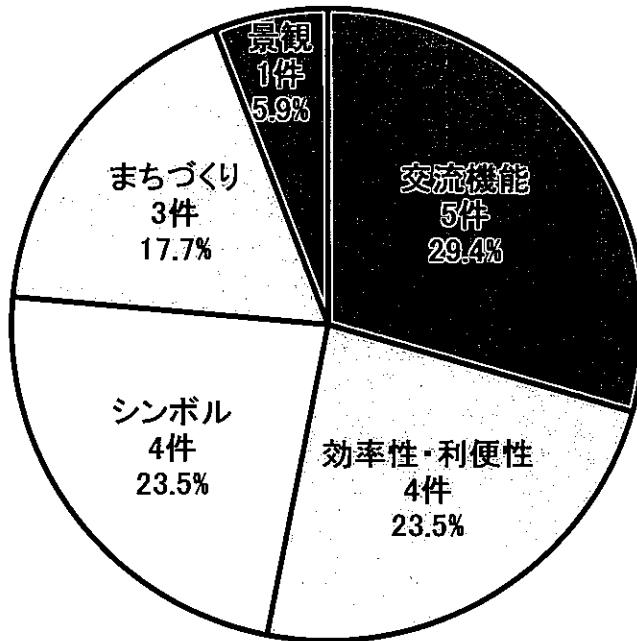
[まとめ]

いただいた意見をまとめると、

- 県民等の来庁者が気軽に利用できるような機能を備えること
- 長崎駅に隣接していることから、周辺のまちづくりと連携させ、観光案内等を設置し、県内情報を発信することで、県勢浮揚のきっかけとすること
- 新庁舎を利用しやすいよう、駐車場の確保や交通アクセスを確保すること
- 効率性を重視し、利用目的に応じ、柔軟に対応できる施設とすること
- 省エネ型の施設とすること
- 防災拠点としての機能を強化すること
- 景観に配慮した施設とすること を求めている傾向が見られた。

基本理念に関するアイデア

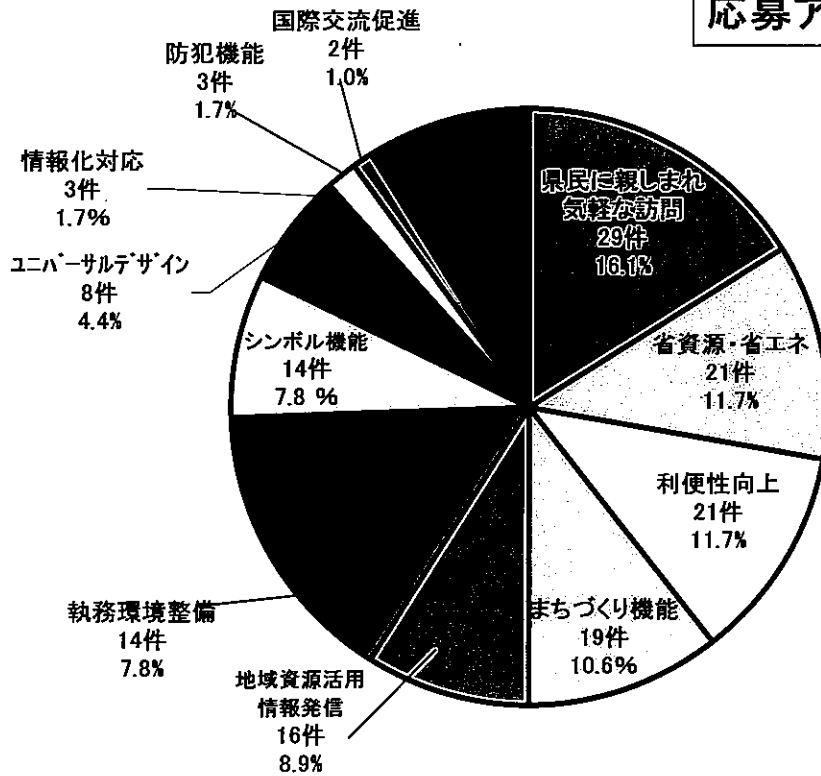
応募アイデア数 17



内容	件数	構成比
交流機能	5件	29.4%
効率性・利便性	4件	23.5%
シンボル	4件	23.5%
まちづくり	3件	17.7%
景観	1件	5.9%
計	17件	100.0%

備えるべき具体的機能等に関するアイデア

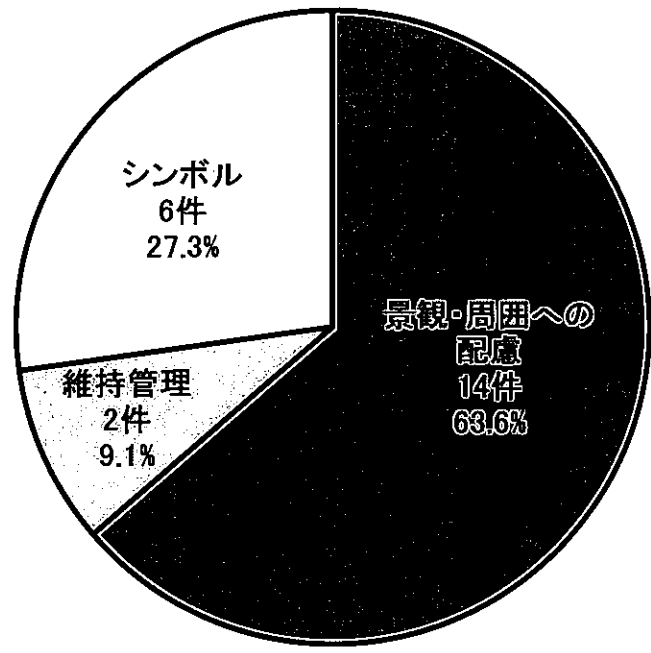
応募アイデア数 180



内容	件数	構成比
県民に親しまれ気軽な訪問	29件	16.1%
省資源・省エネ	21件	11.6%
利便性向上	21件	11.6%
まちづくり機能	19件	10.6%
地域資源活用・情報発信	16件	8.9%
効率的な執務環境	14件	7.8%
防災拠点	14件	7.8%
シンボル機能	14件	7.8%
ユニバーサルデザイン	8件	4.4%
情報化対応	3件	1.7%
防犯機能	3件	1.7%
国際交流促進	2件	1.1%
その他の施設や設備	16件	8.9%
計	180件	100.0%

その他のアイデア

応募アイデア数 22



内容	件数	構成比
景観・周囲への配慮	14件	63.6%
維持管理	2件	9.1%
その他	6件	27.3%
計	22件	100.0%

(1) 基本理念に関する意見の詳細 (17件)

		具体的意見	年代	地域	性別
交流機能	1	残余敷地を利用し、県民ホールを建設し、広く県民に活用を提供する	70代	県外	男性
	2	・風通しのいい県庁づくり ・観光資源として活かす ・不要な駐車場は作らない	30代	県内離島市町	男性
	3	新庁舎は明るい、広い、きれい、お洒落をテーマに。気持ちよい空間は働いている人の気持ちに余裕が生まれ、訪れる人も楽しくなる。	40代	長崎市	女性
	4	続・ながさき「新出嶋」構想 国際交流・物流の中核的施設及び司令塔としての県庁舎のありかたを提案する	30代	県内離島市町	男性
	5	・長崎県の経済発展を達成する ・長崎県を優秀な環境問題対策自治体として確立する	40代	県外	男性
効率性・利便性	6	三棟(行政、議会、警察)を基本とする	70代	県内離島市町	男性
	7	質素節約を重んずべき。 機能性を考えシンプルに。	40代	長崎市以外の 県内本土市町	男性
	8	・施設は親しみやすい施設であることが基本 ・アクセスが容易なことが必要	60代	長崎市以外の 県内本土市町	男性
	9	県民に開かれた場所となるような整備も必要	30代	長崎市以外の 県内本土市町	男性

		具体的意見	年代	地域	性別
シンボル	10	平和と国際都市として発展する国際県を前に出した考えを基調	50代	長崎市	男性
	11	行政棟はシンボリックな高層ビルにし、最上階に展望所やレストラン等を設ける		長崎市	男性
	12	・総合的かつ次世代のための未来の長崎県にふさわしい建物 ・県民に広く開かれる場所にしてほしい	50代	長崎市	男性
	13	・低炭素・循環型社会構築に向けたシンボリック施設	30代	県外	男性
まちづくりの 一環となること	14	・道州制を見据え、将来的な活用が期待できる機能的な庁舎 ・「まち」と調和し、必要最小限の機能が蓄積された利便性の高い庁舎 ・緊急避難場所としての機能を有した安全性の高い庁舎	40代	長崎市以外の 県内本土市町	男性
	15	・旧繁華街が繁栄するという理念を持つ ・地域格差の出ない共存共栄の思想をもつ	80代	長崎市	男性
	16	新庁舎は市街地再開発の中心に位置するHUB機能の一つを担うと考える	50代	長崎市	男性
景観を考慮	17	女神大橋も見える視線の確保を	50代	長崎市	女性

(2) 新庁舎が備えるべき具体的な機能等に関する意見の詳細 (180件)

①県民に親しまれ気軽に訪れることができる機能 (29件)

No	回答内容	年代	性別	地域
1	・屋上展望台を設置し、360度見渡せるようにする	50代	男性	県外
2	・屋上に展望所、レストランの設置	20代	女性	長崎市
3	・夜遅くまで開いている展望レストランが欲しい	30代	女性	長崎市
4	・展望台の設置(カフェテラスなど夜景が見れ、食事もできるような場所を設置)	30代	男性	長崎市以外の県内本土市町
5	・屋上に市民が気軽に出入りできる広場的スペースを設置(ランチが楽しめるスペースなど) ・各課の壁を一部ガラス張りにし、仕事の様子が分かる工夫	40代	男性	長崎市以外の県内本土市町
6	・1階全フロアを県民に開放スペース(オープンカフェ)とする ・カフェスタッフは全て県庁マン、民間以上のアイデアと接客術で長崎を盛り上げる ・展望エレベーターを設置	60代	女性	長崎市
7	・閉庁時に庁舎の一部や周辺を県民憩いの場として開放(公園、駐車場など) ・露天、パフォーマーの許可制も検討	40代	男性	長崎市
8	・県民が憩える場の設置	30代	女性	長崎市以外の県内本土市町
9	・県民が利用可能なホール設置	30代	男性	長崎市以外の県内本土市町
10	・育児教室や子供が遊べる施設を併設 ・中庭に芝生の広場	30代	女性	県外
11	・県民が会合できる場所設置	50代	男性	長崎市
12	・県民が立ち寄る広場や展望室がほしい	50代	男性	長崎市
13	・庁舎前広場や屋上を市民に開放し、憩いの空間やイベント等で利用できるようにする	30代	男性	県外
14	・玄関に交流館を設置	40代	男性	長崎市
15	・開かれた見学コースと窓越しに職務を見学	70代	20代	長崎市以外の県内本土市町
16	・知事室は1階にする	30代	男性	長崎市以外の県内本土市町

No	回答内容	年代	性別	地域
17	・1棟は市民窓口・物産館・観光案内などにする	20代	女性	長崎市
18	・県民・観光客も利用できるみんなのための施設を構想	20代	男性	長崎市以外の 県内本土市町
19	・県立図書館を行政棟か議会棟に併設する		男性	長崎市
20	・県立図書館分館を併設する （一般図書と併せて行政情報等も備える） ・託児所や子供が屋内で遊べるフリースペース設置し、運営は民間へ（駅前託児所はニーズが高い、AIGのものも人気あり） ・おくんち広場の設置 ・ライブハウスや小劇場の設置	40代	男性	長崎市
21	・子供が勉強できる施設（図書館など）や、催しものなどがあればいい	20代	女性	長崎市
22	・周辺施設利用者や勤務者も利用できる複合施設（託児所、子育て支援センター、駐車場・駐輪場の夜間休祝日の解放、庁舎見学、デジタルビジョン等での情報伝達、情報公開システム） ・防災緑地と一体化したバイサイド歩廊や公開空地の整備	40代	女性	長崎市
23	・長崎市立図書館・県立図書館とタイアップし、貸出図書の24時間返却ボックスを併設	30代	男性	長崎市
24	・庁内に展望レストランはもちろん映画館、プール、地下1階と1階はショッピングセンター、2・3階は小学校にしてはどうか。	40代	男性	県内離島市町
25	・お洒落な椅子を並べた共用ミーティングコーナーを何カ所か設ける ・JR京都駅ビルのような建物（会談で屋上まで登れ、会談広場ではコンサートなどのイベントがある、屋上は芝生広場になっている）	40代	女性	長崎市
26	・診療施設の拡充（歯科の追加） ・健康維持施設設置 ・公舎、宿舎、託児所設置	40代	男性	長崎市
27	・鹿児島県や群馬県のように、立派に建設して最上階に展望室や喫茶室を作ることで、県民に広く利用できる施設になったという体裁だけを整えることだけはやめていただきたい	20代	女性	長崎市以外の 県内本土市町
28	・ワンフロアを「知の拠点」とする（サテライトキャンパスとし、学生の教育・社会人の再教育、産学官連携の拠点） ・それらを市町とテレビ会議システムで結んで利用可能にする	40代	女性	長崎市以外の 県内本土市町
29	・最新設備を備えた会議室を多数準備し、開催できる環境を整備	60代	男性	長崎市

②環境に配慮した省資源・省エネの実現 (21件)

No	回答内容	年代	性別	地域
1	・温暖化対策のため緑豊かにする	50代	男性	長崎市
2	・植樹し、緑化対策に取り組む	20代	女性	長崎市
3	・屋上は緑化する	40代	女性	長崎市以外の県内本土市町
4	・屋上緑化、太陽光発電、雨水タンク設置	50代	男性	長崎市
5	・屋上菜園に家庭菜園プランターを設置し、抽選で幼稚園・保育園に使用してもらう	40代	男性	県外
6	・CO2削減機能の建物 ・緑化整備	50代	男性	長崎市
7	・太陽光発電導入 ・オール電化	30代	男性	長崎市以外の県内本土市町
8	・太陽光パネルを設置し、自家発電にする	50代	男性	県外
9	・太陽光発電も計画するが、過度の設備は不要 ・景観に配慮する	60代	男性	長崎市以外の県内本土市町
10	・太陽光発電、風力発電、食品残などのバイオマスエネルギーなどの再生可能エネルギーを利用すべき ・現在の建物を極力活用する ・リサイクル素材を活用する ・長寿命素材、工法によりライフサイクルコストの低減に努める ・壁面、屋上緑化を行い、都市緑化のシンボリックな施設を目指す	30代	男性	県外
11	・太陽光発電や壁面緑化、屋上緑化などにより温暖化対策に貢献 ・効果を計測できる装置	30代	男性	県外
12	・駅周辺地区も含め、太陽光や海水などの再生可能エネルギーを利用した地域冷暖房機能を導入 ・環境モデル地区となるようなゼロカーボンのまちづくり		男性	長崎市
13	・太陽電池や風力発電で自家発電 ・海水の淡水化 ・エネルギー循環型設備の設置 ・公用車は三菱の電気自動車利用	30代	男性	県外

No	回答内容	年代	性別	地域
14	・太陽光発電や省エネタイプの照明器具の採用、屋上緑化、電化厨房の採用など環境を意識した庁舎	50代	男性	長崎市
15	・利用水循環リサイクル、太陽光発電などの新エネルギー利用やゴミリサイクル、雨水利用、屋上・外壁緑化などエコシステムの充実	40代	女性	長崎市
16	・高温メタン発酵システムを設備し、燃料電池、マイクロタービンよりEV・県庁の電力システムを施設化し、残った肥料は市民農園などに売却 ・屋上緑化、海中ヒートポンプシステム、太陽光発電、雨水利用のタンクを置く、地下に温水・冷水・飲料用地下タンクを置く	40代	男性	長崎市
17	・200年の長寿命化	30代	男性	長崎市
18	・現庁舎にある備品等は、なるべく使用する ・基本構想の段階で、備品の継続活用を必ず入れて欲しい ・廃棄するにしてもリサイクル費用が多くかからない方法を選定すべき	30代	女性	長崎市以外の県内本土市町
19	・環境共生型の庁舎	20代	女性	県内離島市町
20	・基本的には全ての来訪者に公共交通機関を利用するよう要請があって良い	60代	男性	長崎市以外の県内本土市町
21	・エコロジーで全国一の評価を目指す	40代	男性	長崎市

③県民の利便性の向上（21件）

No	回答内容	年代	性別	地域
1	・十分な広さの来庁者用駐車場・駐輪場の確保	50代	男性	長崎市
2		70代	男性	県外
3		40代	女性	長崎市
4		30代	女性	長崎市以外の県内本土市町
5	・駐車を広くする(現状は大型バスでは利用しにくい) ・照明を明るくしてほしい(現状では暗い) ・案内を明瞭にしてほしい(現状は不明瞭)	40代	男性	長崎市以外の県内本土市町
6	・広めの廊下 ・駐車場敷地を広くとる(取れない場合は地下駐車場の設置)	40代	女性	長崎市以外の県内本土市町
7	・駐車場の拡張 ・玄関ロビーの拡張 ・県政情報センターの拡張	30代	男性	長崎市以外の県内本土市町
8	・交通アクセスが良く、駐車場を十分に確保 ・パスポート申請や証紙販売が簡潔にできる ・病院や銀行等社会的インフラに新設した庁舎 ・場所や役割のインフォメーションを充実 ・目的に応じた部署の明示 ・ワンストップサービスが提供できる庁舎	40代	男性	長崎市以外の県内本土市町
9	・長崎駅を基点とし、新庁舎とのアクセス向上	50代	男性	長崎市
10	・女性トイレは男性の倍にする ・新庁舎までの地理的、交通アクセスの分かりやすい表示	70代	20代	長崎市以外の県内本土市町
11	・新しく近代的で、県民が気軽に行ける建物に早く建て直してほしい	30代	女性	県内離島市町
12	・1階フロアに総合案内所を設置	30代	男性	長崎市以外の県内本土市町
13	・建物をゾーンで分け、訪れた人には分かりやすくする	40代	女性	長崎市
14	・遠方からきた県民が少し休めるスペースの設置	40代	女性	長崎市以外の県内本土市町
15	・ワンストップ化の推進	40代	男性	長崎市

No	回答内容	年代	性別	地域
16	・開放的なイメージを作るため、開口部を工夫(現状では暗い) ・案内を工夫し、初心者でも利用しやすい庁舎(現状は不明瞭)	20代	女性	県内離島市町
17	・待合室を広くとる ・議会の傍聴に気軽に立ち寄りやすい建物に	70代	男性	県内離島市町
18	・来庁者へアメニティ(心地よさ)とコンシエルジュを感じるような仕掛け	50代	男性	長崎市
19	・施設整備にあたっては、県民の利用頻度の高い部署低い部署を区分けして配置階数や床面積に配慮が必要	20代	女性	長崎市以外の県内本土市町
20	・来庁者に分かりやすいレイアウト	30代	女性	長崎市以外の県内本土市町
21	・県民の利便性を考え、分かりやすい構造にする	40代	男性	長崎市以外の県内本土市町

④まちづくりのための機能（19件）

No	回答内容	年代	性別	地域
1	・長崎駅から、動く歩道に乗るかのように自然に行ける通路の設置	50代	男性	県外
2	・長崎駅との連絡通路やバス・市電などの公共交通機関の引き込みなどアクセスを良くする	40代	男性	長崎市
3	・駅からの高架の歩道橋を造り、車いすの方でも誰もが安全に行けるようにする	70代	女性	長崎市以外の県内本土市町
4	・新長崎駅舎との連携も大切にする	50代	男性	長崎市
5	・新駅から空中回廊、グリーンベルト、動く歩道などで県庁へ誘導 ・お洒落な地下街でも良い	60代	男性	長崎市
6	・長崎駅と直結し、長崎港と市民に開かれた県庁舎とする	40代	男性	長崎市以外の県内本土市町
7	・新長崎駅と繋ぐ連絡通路を設置	50代	男性	長崎市
8	・新駅舎と歩行者デッキで繋ぐ ・駅南口を確保する ・旭大橋を低床化する ・元船町側を結ぶ歩行者専用のブリッジを確保し回遊性を確保する	50代	女性	長崎市
9	・国際航路と長崎新幹線が直結する地とアクセルする役割になる	30代	男性	県内離島市町
10	・長崎港を基点とし、五島列島への経済効果を考慮しなければならぬ	60代	男性	県内離島市町
11	・路面電車の引き込み、長崎駅からの直通路 ・庁舎内への民間参入 ・庁舎内にホテルの設置	40代	男性	長崎市
12	・県営バス(観光シャトルバス)や離島航路の発着点の併設	30代	男性	長崎市
13	・バスと路面電車の利用ができるように停留所を引き込む	60代	男性	長崎市以外の県内本土市町
14	・県営バスだけでも、県庁前まで行けるような交通網を確保する ・周囲は県民が集えるような広場を設ける	20代	女性	長崎市
15	・観光スポットとなるように交通アクセスを整備	60代	男性	長崎市以外の県内本土市町

No	回答内容	年代	性別	地域
16	・観光の HUB 機能(遠方客の交通アクセス終点) ・商業の HUB 機能(遠方客が回遊できる巨大モール)	50 代	男性	長崎市
17	・休祝日時の有料駐車場開放(駅周辺の駐車場不足解消)	40 代	女性	長崎市
18	・周辺交通状況の利便性を上げる(新庁舎と長崎市役所の交通環境の改善を含む)	30 代	女性	長崎市以外の県内本土市町
19	・県庁舎の周辺は緑多く余裕のある余地をめぐらせる	60 代	男性	県外

⑤自然・歴史・文化など地域資源を活かした交流人口拡大や県政浮揚の情報発信機能
(16件)

No	回答内容	年代	性別	地域
1	・観光案内所の併設	30代	男性	長崎市
2	・観光案内に利用できるゲートの設置	20代	女性	長崎市
3	・長崎検定有級者が常駐する観光案内窓口	40代	女性	長崎市
4	・1棟は市民窓口・物産館・観光案内などにする	20代	女性	長崎市
5	・庁舎内に観光案内所と物産館を設置 ・ロビーで観光物産情報の常時上映	40代	男性	長崎市以外の県内本土市町
6	・県内市町のブースを設置、観光のみならず県と市町の施策を橋渡しする ・土日の一部開放し、観光振興や特産品の販売ができるスペース確保	30代	男性	長崎市以外の県内本土市町
7	・地元食材を主に使用したレストラン設置 ・県内の名産品を集めた物産館の設置 ・県内観光を推し進めるための観光ブース設置	50代	男性	県外
8	・県産品フェアを年間通じてできる市場を設置(直接水揚げし、その場で販売) ・玄関ロビーを県内食材を利用したレストランを設置、屋外テラスも設置、	40代	男性	長崎市
9	・観光地情報、飲食店情報、土産情報などが手に入る施設を備える ・各イベント時に新庁舎でしか見られないものを展示する ・みなとまつりの際に、最上階を開放	30代	男性	長崎市
10	・観光の窓口として、観光ツアーやホテル・離島への交通チケットを申し込める窓口を備える	30代	女性	長崎市
11	・県内の物産販売所を常設(月替わりで県内各市の物産展を開催、観光客や県民が気軽に立ち寄れる場所とする)	30代	女性	長崎市以外の県内本土市町
12	・低層階や海側のテラスなどは民間等へ貸し出し、簡易な物品販売やオープンカフェなどで利用できるようにする	30代	男性	県外
13	・ラウンジ・屋上展望室などを夜間開放することで、夜間観光の名所とする	60代	男性	長崎市
14	・屋上に観光アピールコーナーとして、龍馬伝の企画を行う ・併せて県内各市のブースをつくり、各市町が観光と物産品をアピールする	40代	男性	県外

No	回答内容	年代	性別	地域
15	・カフェ内は大型スクリーンを設置し、県内の行事・景勝地が映し出されている。	60代	女性	長崎市
16	・県庁の下層を水族館にする(県庁自体が観光になり、職員も和む)	40代	男性	長崎市以外の県内本土市町

⑥効率的な事務執行を確保するための執務環境の整備（14件）

No	回答内容	年代	性別	地域
1	・道州制を見据えて、必要最小限の規模にする	40代	男性	長崎市以外の 県内本土市町
2				不明
3	・道州制以後も、県民が有効活用できる設計が良い ・前例にとらわれず、新しい仕事のやり方を検討し、改善することで、業務生産性の向上を図る	40代	男性	長崎市
4	・議会棟は低層にし、道州制への移行を視野に入れ、コンベンションや県民ホール等としても利用できる多機能施設にする		男性	長崎市
5	・地域住民や来訪者が、目的場所へ訪問できる時間を短縮するため機能的な庁舎を要望 ・道州制を見据え、道州制導入後も空室となることなく、有効に活用可能な庁舎を要望	40代	男性	長崎市以外の 県内本土市町
6	・ムダを全てそぎ落とし、機能的かつ効率的でフレキシブルな建物とする ・道州制後に、議会は有効活用できるようにしておく	50代	男性	長崎市
7	・施設面積は単純に今が手狭だからといった理由で、延べ床面積を増やすようなことは避けて欲しい	20代	女性	長崎市以外の 県内本土市町
8	・会議等はホテルなどを借り上げず、新庁舎内で全て行う	50代	男性	長崎市
9	・執務室や議場等は、間仕切り等をなくし、レイアウトを自由に換えられるようにする	40代	男性	県内離島市町
10	・国の機関再編等を勘案し、汎用性を考え、フロアは広いスペースを備えること ・構造壁は少なくする ・オープンなコンセプトにする	50代	男性	県外
11	・会議も用務も見学も陳情もできる広さと使いやすさが必要	70代	女性	長崎市以外の 県内本土市町
12	・環境の変化に柔軟に対応できる建物にするのが理想	30代	男性	長崎市以外の 県内本土市町
13	・資料を効率的に保管できる空間	30代	女性	長崎市以外の 県内本土市町
14	・「横のつながり」をより活性化できる施設に。職員がスムーズに横断できる計画を。利用者にとってもその方が使いやすい	20代	男性	長崎市以外の 県内本土市町

⑦防災拠点としての機能（14件）

No	回答内容	年代	性別	地域
1	・緊急ヘリポートの設置	50代	男性	長崎市
2		20代	女性	長崎市
3	・屋上ヘリポートの設置 ・非常用飲料地下タンクの設置	70代	男性	県外
4	・警察本部庁舎の屋上にヘリポートを設け、防災の救難活動に利用	70代	男性	県内離島市町
5	・災害活動の拠点となるためのアプローチ確保 (ヘリポート、棧橋の設置、駅及び複数の道路から直接アプローチ、搬送スペースの確保)	40代	男性	長崎市
6	・台風や地震の際、建物内の物が避難することがないように丈夫につくる ・屋上ヘリポート設置、船が接岸できるよう岸壁整備	50代	男性	長崎市
7	・防災拠点で必要な電力の確保(電気室の重耐震化、電気室は上の階へ、災害時電源の確保)	60代	男性	長崎市以外の県内本土市町
8	・将来いずれの組織になろうとも一定の防災機能は必要になるため、しっかり作り込む(耐震・免震・高潮等の備え)	50代	男性	県外
9	・耐震性が高く、災害時に明確な指示等が可能な庁舎 ・災害時に住民を一時的に避難させられる広いロビーを備える ・ヘリポートを確保	40代	男性	長崎市以外の県内本土市町
10	・防災面を考慮したもの	30代	女性	長崎市以外の県内本土市町
11	・防災拠点としての機能強化	50代	男性	長崎市
12	・防災情報システム館を配置	40代	男性	長崎市
13	・大潮、多雨期の水害対策をしっかり行う	40代	女性	長崎市
14	・国防の意識から、ミサイルごときではびくともしない、地下シェルターがあっても良い	20代	男性	長崎市

⑪県のシンボルとしての機能（14件）

No.	回答内容	年代	性別	地域
1	・長崎県のシンボルになるような建物を早く建設してほしい	50代	女性	県内離島市町
2	・長崎県のシンボルとして、駅や上空から一目で分かる建物にする	50代	男性	県外
3	・高層ビルを建て、どこから見ても長崎県のシンボルとなる庁舎を。	70代	男性	県外
4	・「観光都市長崎」が一目で分かるような外観を持たせる。	30代	男性	長崎市
5	・主階の雨水タンクを丸型とし、竜の玉として観光の目玉とする	40代	男性	長崎市
6	・県民や観光客の利便性が向上するようなシンボルトワーの建設	30代	男性	長崎市
7	・高さ30mの平和の塔建設	50代	男性	長崎市
8	・外観は長崎県民の思いを託した物が相応しい(例えば歴史・文化の交流窓口として世界に羽ばたく鶴の港のイメージ)	60代	男性	長崎市以外の県内本土市町
9	・外観は長崎らしく、古い時代の素晴らしい県庁を参考に			不明
10	・外観を長崎らしいものにしてほしい(異国情緒あふれるもの)	20代	女性	長崎市以外の県内本土市町
11	・外観は大型客船を思わせるデザインはどうか。	30代	女性	長崎市
12	・世界に建築デザイナーを求め、新しいランドマークとなりえるデザインの質を求める。	50代	男性	県内離島市町
13	・世界遺産登録を目指す長崎の教会群をイメージしたゴシック風のデザイン(室内はステンドグラスの採光窓、入り口ホールは大きな吹抜、長崎出身の芸術家の作品を展示) ・壁面全面ガラス張りをつくり、景色が見えるようにする	40代	男性	長崎市以外の県内本土市町
14	・長崎駅は新幹線開通で利用が増えるのでシンボル性を求める	20代	女性	長崎市以外の県内本土市町

⑨高齢者等に配慮したユニバーサルデザイン（8件）

No	回答内容	年代	性別	地域
1	・バリアフリーで全国一となる庁舎を目指す	40代	男性	長崎市
2	・バリアフリーは必要。オストメイトも設置	50代	男性	長崎市
3	・「くねっと」を階段手摺りとして採用	30代	男性	長崎市以外の県内本土市町
4	・健常者はもちろん身障者でも一人で出かけられるような機能設備を設置	40代	女性	長崎市以外の県内本土市町
5	・車いすでも楽に入れるトイレを設置	40代	女性	長崎市以外の県内本土市町
6	・通路の勾配を、車いす利用者を考え、緩やかにする	40代	女性	長崎市以外の県内本土市町
7	・ユニバーサルデザインを採用（現状は通路が狭い）	20代	女性	県内離島市町
8	・全ての人が快適に利用できる施設のUD化	30代	男性	長崎市以外の県内本土市町

⑩情報化時代への対応（3件）

No	回答内容	年代	性別	地域
1	<ul style="list-style-type: none"> ・県内の動きを見る、聞く、調べることができる ・課題にどのような方向で取り組んでいるかを知ることができる ・県議会の模様や議論された内容、決定事項を知ることが出来る ・地域性、特徴、県民が大切にしていることが分かる ・今現在の県内が見渡せる 	40代	男性	長崎市
2	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時でも業務継続のためITを停止させない、停止しても早期に復旧する取り組み ・職員の業務の効率化、生産性アップに貢献する取り組み 	50代	男性	長崎市
3	<ul style="list-style-type: none"> ・情報化システムを一段と進めるため、統計数値の整備をすすめる 	60代	男性	長崎市

⑪防犯・交通安全のために迅速かつ的確に対応できる機能（3件）

No	回答内容	年代	性別	地域
1	・新庁舎前に交番新設	50代	男性	長崎市
2	・警察本部庁舎の屋上にヘリポートを設け、防犯の警備活動に利用する	70代	男性	県内離島市町
3	・セキュリティ対策の強化	50代	男性	長崎市

⑫国際交流促進機能（2件）

No	回答内容	年代	性別	地域
1	・国際会議場として活用することを提案する	30代	女性	長崎市以外の県内本土市町
2	・国際交流センターや免税品市場、外国公館等を周囲に誘致	30代	男性	県内離島市町

⑬その他（16件）

No	回答内容	年代	性別	地域
1	・県産材・県産石材の使用、県内各地産の樹木に囲まれた「県庁の森」をつくる	60代	男性	長崎市以外の県内本土市町
2	・平和を大切に、との思いから「長崎の鐘」を正面に設置	50代	男性	県外
3	・県庁の鐘を引き継いでほしい	30代	男性	長崎市以外の県内本土市町
4	・五島と同じく、県庁と市役所を同じ庁舎に入れる	30代	女性	長崎市以外の県内本土市町
5	・魚市跡地の地盤レベルは疑問を感じる。温暖化による海面上昇を考慮した地盤レベルになるよう高く設定することを推奨する	50代	男性	長崎市
6	・現在は老朽化しているが、木の廊下自体は、現代的で素敵なイメージになる ・デシカント空調や放射冷暖房システムのような人に優しい空調を採用	40代	女性	長崎市
7	・県の地形のディスプレイをする際は形をはっきりつかめるようにすると印象深くアピールできる	60代	男性	長崎市以外の県内本土市町
8	・行政・議会・警察の3棟とすること	70代	男性	県内離島市町
9	・規模は、現状の面積を精査し、最低限のもの	20代	女性	長崎市以外の県内本土市町
10	・出島を模した形状の大型ビルの県庁舎を建設	30代	男性	県内離島市町
11	・奇抜な外観デザインにはしない	30代	男性	長崎市以外の県内本土市町
12	・上空から見ると、県章になるようなモチーフにした庁舎	20代	女性	長崎市
13	・機能面の柔軟性だけでなく、古さが「味」になるような施設を目指す	20代	男性	長崎市以外の県内本土市町
14	・華美なデザインは不要、むしろ景観に負ける建築デザインであるべき	20代	男性	長崎市
15	・塩害対策を講じる ・将来の海面上昇に対応できるようにする ・電波法による電波通路保護区域を考慮する	50代	男性	長崎市
16	・雇用対策として、プランターは廃材等で作成し、3セクで製作してもらう	40代	男性	県外

(3) その他の意見の詳細

分野	NO	回答内容	年代	性別	地域
景観・周囲への配慮が必要とする意見	1	・景観への配慮(屋上緑化、オープンスペースの緑化、西坂公園や新庁舎から海が見える配置にする) ・周辺環境の向上(旭大橋は低床化、市役所方面からのアクセス向上のため、中央郵便局横の道路を拡幅、路面電車を新庁舎を經由して五島町へ繋げる)		男性	長崎市
	2	・何処から眺めても海や陸にマッチした歴史・文化の香りがする落ち着いた建造物であってほしい ・英知を結集し、建てて良かったと思えるものにすべき	60代	男性	長崎市以外の県内本土市町
	3	・周辺環境への配慮はもちろん、稲佐山からの景観にも配慮する必要がある(屋上に設備機器を配置する際は特段の配慮を)	60代	男性	長崎市以外の県内本土市町
	4	・外観は、流行に左右されないもので、長崎の風光明媚な景観を壊さないような配慮が必要 例えば石造りや煉瓦づくりにしたり低層のビルディングにする	30代	男性	長崎市
	5	・海に面しているので、高層が良い	20代	女性	長崎市
	6	・ガラス素材を主体とした機能性と透明感のあるデザインにする。美しい高層のものにする ・緑にあふれ、人に感動を与える景観にする	50代	男性	県内離島市町
	7	・海からのイメージとして、横浜みたいな統一的なランドスケープの確保、海から訪れたいような景観 ・駅からのイメージとして、ミラノ・パリ等の終着駅、観光客からの期待感が持続できる建物だけでなく、明細・看板・ストリートファニチャーにも言及 ・山からのイメージとして、鶴の港、バタフライを彷彿させるデザインの採用、夜景への貢献、ライトアップ	40代	男性	長崎市
	8	・新庁舎は長崎の歴史と文化の香りがするハードとソフトの整備が望まれる ・自治体版ライブオフィスの長崎モデルを目指し、来庁者と職員双方に喜ばれるものにする	50代	男性	長崎市
	9	・ウォーターフロントの周辺景観との調和	30代	男性	県外
	10	・周りの山、海の自然にマッチした、クリアな庁舎建設を望む	30代	女性	長崎市以外の県内本土市町

分野	NO	回答内容	年代	性別	地域
景観・周囲への配慮が必要とする意見	11	・赤煉瓦と和煉瓦を基調にした、飽きの来ない誰もが美しいと思えるクラシックデザインにする	40代	男性	長崎市
	12	・高木による並木を設けることで、港全体をグリーンベルトにする	50代	女性	長崎市
	13	・海沿いに落葉広葉樹と垂直軸風車を配置	40代	男性	長崎市
	14	・景観を損なわなければデザインはこだわる必要なし	30代	男性	長崎市以外の 県内本土市 町
維持管理に関する意見	15	・県庁利用者を増加させ、県庁の維持管理費を利用者等の収益で賄う方法などを考えた基本構想を望む	30代	女性	長崎市以外の 県内本土市 町
	16	・建設費・維持費削減のため、建築物の一部を民間施工借り上げや企業への賃借を検討 ・将来の転用、売却を考慮し、周辺と一体化した設計	40代	男性	長崎市
その他の意見	17	・(宮崎県のように)知事がイベントなどで出演したらどうか	70代	女性	長崎市以外の 県内本土市 町
	18	・新庁舎の建設を希望する	50代	男性	県内離島市 町
	19	・色々なことにこだわると金がかかり、必ず批判があるが、それを恐れては、出来上がってから評価されるものにはならない ・徹底的にこだわったほうが県民も喜ぶ。 ・建築家は長崎出身で全国的に活躍している方がいい。	40代	女性	長崎市
	20	・県内企業への優先発注	30代	男性	長崎市
	21	・分散化を解消するため、新庁舎を現在地以外に設置すべき	40代	男性	県外
	22	・県庁は県央地区に	40代	男性	長崎市以外の 県内本土市 町